

## 履修方法・修了要件

## 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程

## 障害科学学位プログラム(M)

| 科目区分   | 科目群等                      | 条件又は科目名等  | 修得単位数 |
|--------|---------------------------|---|-------|
| 基礎科目   | 障害科学関連科目                  | 障害科学調査・実験実習Ⅰ<br>障害科学調査・実験実習Ⅱ<br>障害科学研究法Ⅰ<br>障害科学研究法Ⅱ<br>障害科学研究法Ⅲ                  | 5     |
| 専門基礎科目 | 障害科学関連科目                  |   | 0～    |
|        | 大学院共通科目<br>学術院共通専門基盤科目    |   | 0～    |
| 専門科目   | 障害科学科目群          障害科学関連科目 | 選択必修7単位(専門領域の特講Ⅰ,Ⅱ及び演習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)  | 7     |
|        |                           | 上記以外(大学院共通科目、障害科学関連科目のうち基礎科目の選択科目、専門科目(共通)、専門科目における専門領域の科目以外の特講Ⅰ,Ⅱ、演習Ⅰ,Ⅱ)から18単位以上 | 18～   |
| 修了単位数  |                           |   | 30    |

## (修了要件)

2年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の成果の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については1年以上在学すれば足りるものとする。

(注)教育上有益と認められる場合には、10単位を上限として学位プログラムごとに定める範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要件となる単位として認めることができる。